

環境建設工学科OB/OGの声

～活躍する先輩たち～



稲村 貴志 (いなむら たかし) さん

1998年3月年学部卒業

2000年3月修士修了

勤務先：株式会社 荒谷建設コンサルタント

所 属：四国支社技術部設計課

先輩に聞きました！

今の仕事を目指したきっかけ

大学で学んだ技術を活かせ、一人の技術者として自身のカラーが出しやすいというイメージで、コンサルタント業を選びました。

現在の担当業務

主な仕事内容は、河川や砂防の設計業務ですが、洪水浸水想定などの解析業務や、災害復旧業務、維持補修設計なども担当しています。



私の職場の席です。

やりがいを感じているところ

防災に係わる仕事をしていますので、自分の設計で一人でも多くの命を助けることができればと思います。

忘れられない失敗談

失敗した記憶は多々ありますが、内容は忘れさるようになっています。



四国支社設計課の写真です。

社会人になってから学んだこと

身の回りの道路や河川、港、水道などの公共施設は、設計計算などの根拠や経験的な裏付けに基づいて構造が決定されていること。そして、土木に携わる人の努力とプロの仕事で公共施設ができていることです。



砂防学会の鳥取大会での写真です。

休日の過ごし方

妻が土日に仕事があることが多いので、二人の娘と遊びに行くことが多いです。定番は、『えひめこどもの城』や『コミセン』ですが、花火大会やお祭りなど、イベントがあれば直ぐに出かけます。

これからの目標

個人的なスキルアップは当然ですが、社内の働き方改革プロジェクトを担当していますので、社内環境の改善にも貢献できればと思います。

保有資格や技能等、取得の目標

技術士(河川・砂防及び海岸、海洋)、
技術士(建設環境)、河川維持管理技術者、
コンクリート診断士です。

大学時代に力を入れたこと

登山、旅行、バイク、・・・学業です。

大学時代に学び仕事に役立っていること

土木工学や論理的な思考は、絶対に役に立ちます。会社に入って直ぐに実感することはないかも分かりませんが、そういえば昔習ったなということは多々あり、技術士など資格取得にも役に立ちます。

後輩への熱いメッセージをどうぞ！

学生時代の友達とは今でも仲良くしていますが、会社に入ると職場のメンバーや同期会、交友会、家庭など所属するコミュニティが増えていきます。現在、私は、所属課を超えて、いくつかの社内プロジェクトへの参加をはじめ、社外でも愛媛県技術士会の幹事、学会やNPOの委員、そして、愛媛大学土質・地盤研究室OB会幹事などもさせていただいております。こうしたコミュニティで多くの顔を持つことは、技術者としても、人生においても大切なことではないかと感じています。酒を飲みながら、時には仕事の愚痴を言いあったりもしますが、地域や技術的な課題に対して議論したり、意識の高い人と一緒にいることは、自身の仕事への意識や目標も変わってきます。

私は、愛媛大学を卒業し、継続的に地域コミュニティでの活動に参加できていることは幸いなことで、転勤が少ないとされるコンサルタントを選んで良かったと感じるところです。是非皆さん参考にしていただければ幸いです。

プロフィール

氏名（よみがな）：稲村 貴志（いなむら たかし） さん

出身県・高校：山口県・宇部高校

卒論テーマ：へドロの建設材料への有効利用に関する研究

修論テーマ：化学反応により硬化させた粒状廃棄物の建設材料への
有効利用に関する研究

サークル・部活動：自然愛好会

卒業年：1998年3月学部卒業

修了年：2000年3月修士修了

勤務先：株式会社 荒谷建設コンサルタント

所 属：四国支社技術部設計課